

# 令和4年度事業計画

公益財団法人川崎市文化財団

## 川崎市文化財団の事業運営の基本方針

- (1) 市民の文化芸術活動を振興し、川崎市における文化芸術の創造を促進するため、多様なジャンルの各種の文化芸術事業を実施します。
- (2) 文化芸術施設の管理運営を通して、市民の自発的かつ創造的な文化芸術活動の場を提供し、文化芸術の創造と発信、文化芸術活動の支援と協働を推進します。
- (3) 夢や希望を与え、人のつながりを生む文化芸術活動を通じて、市民が生き生きと心豊かに暮らせるまちづくりを推進する川崎市の方針を実現する中核的な組織としての自覚を持って、財団全体の組織力を結集し、経営感覚に富んだ効率的な事業運営を行います。

### I 財団本部事業

令和4年度も、新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、各事業に取り組みます。

#### 1 文化事業

##### (1) 文化振興事業

###### ア 文化情報事業

市民文化活動の活性化を図り、生き生きとした市民文化を育てていくための様々な文化活動情報の提供を行います。



- (ア) 文化情報誌「かわさきアートニュース」の発行 「かわさきアートニュース」  
文化財団が実施する各種事業に携わる文化人、文化団体のインタビュー記事や、市内の各種文化事業をお知らせする情報誌を毎月発行します。

###### (イ) ウェブサイト等の運営

文化財団が実施する各種事業情報及び管理する施設情報をインターネットやSNSで幅広い年齢層へ発信し、広く文化活動の活性化を図ります。

##### (2) 芸術文化育成事業

市民に優れた文化芸術公演を鑑賞する機会を提供するとともに、芸術文化を普及するための美術展、演劇の創作発表を支援します。

ア 芸能サロン（1月）

川崎能楽堂において、市民に優れた文化芸術公演を鑑賞する機会を提供します。

イ かわさき市民アンデパンダン展（6月下旬～7月上旬）

芸術文化を普及するため、絵画・写真・書道の3部門による無審査方式のかわさき市民アンデパンダン展を開催します。



「かわさき市民アンデパンダン」

ウ かわさき演劇まつり（演劇講座）（7月）

子どももおとなも楽しめる演劇を鑑賞する機会を市民に提供し、川崎市における演劇文化の振興・普及を支援します。

かわさき演劇まつり実行委員会を中心として、プロの指導により演劇の基礎知識を楽しく学ぶ講座を開催し、川崎市内の演劇活動発展・普及を図ります。

エ 川崎郷土・市民劇

川崎の歴史上の人物や川崎の発展に寄与した人物をテーマに、市民が制作した演劇作品を市民と共に上演し、演劇文化の向上を図るとともに、街づくりに寄与します。

第8回川崎郷土・市民劇「おーい！煙突男よ一天空百三十尺の風ー」公演  
多摩市民館、サンピアンかわさきにて計5回公演

(3) 歴史文化事業

地域の歩みや移り変わりを伝える歴史的・文化的資源等を市民に紹介し、ふるさと意識の醸成と市民文化の振興を図る事業を行います。

ア 歴史ガイドパンフレット等の市民への提供

イ 歴史ガイドパネルの管理 既設パネル数 146基

ウ 歴史ガイドパンフレット等を活用した学習会の実施

(4) 古典芸能普及事業

川崎能楽堂において、日本の代表的な古典芸能である能楽の普及に努めます。

## ア 夏休み能楽体験・鑑賞教室の開催

次代の市民文化活動の担い手となる小・中学生を主な対象として、能楽の講座、仕舞、謡、小鼓、大鼓、太鼓、笛等の実技体験とわかりやすい解説を加えた能楽鑑賞からなる3日間の入門講座を開催します。(7月下旬～8月上旬)



「夏休み能楽体験教室 小鼓」



「夏休み能楽体験教室 仕舞」

## イ 能楽教室の開催

能楽師が謡曲、仕舞、能囃子の笛、小鼓などの実技指導を行う能楽教室を週2回開催します。



「能楽教室 小鼓」

## (5) パラアート推進事業

障がいの有無に関わらず共に文化芸術に積極的に取り組む機運の醸成及び障がい等のあるアーティストの人材育成に寄与することを目的として、次の事業を行います。

### ア 展示プログラム

作者に障がいがあるか・ないかということにとらわれず、ありのままの作品の魅力を感じてもらふ展示会を開催します。制作にあたっては、市内特別支援学校及び障害者福祉施設等に幅広く参加を呼びかけ、希望施設への事前出張指導を行い、開催期間中には、来場者の理解を深めるためのワークショップ等を開催します。(11月頃に連続10日間程度)

また、より広く多くの方に作品を観ていただけるよう巡回展も行います

「Colors かわさき展」





## イ ネットワークプログラム

パラアート関係者が抱える課題を解決するための研修や、関係者同士の交流やコラボレーションを促進するためのネットワーク会議等を開催します。（年2回程度）

## ウ 公募・連携プログラム

### (ア) 一般公募プログラム

障がいのある人もない人も共に文化芸術活動に取り組むためのモデルとなる事業を発掘し、事業の成果を先行事例として広く発信することを目的に、企画を募集します。（公募4～5月、審査6月、事業実施6月～2月、事業報告会3月）

### (イ) 地域連携プログラム

本事業の趣旨に沿った他の実施主体の取組（例：作品展、コンサート、文化施設を活用した普及事業等）との連携について調整し、広報や関連企画の実施等により連携します。（4月から2月の間）

## エ ウェブサイト等での情報発信

パラアートの中間支援を目的に、ウェブページ「ぱらあーとねっと」及びSNSを通して、市内のパラアート関連情報を収集・発信します。また、インターネット展覧会の開催、コンテンツ拡充や利用者拡大のための広報、ウェブアクセシビリティの向上等も図ります。

## オ 相談窓口の開設、中間支援機能の調査・研究

パラアートに関する相談をネットワーク会議やウェブページ「ぱらあーとねっと」等で受け付け、可能な限り対応していきます。また、日本芸術文化振興会が主宰する「アーツカウンシル・ネットワーク」に参加し、中間支援機能の強化につながる調査・研究を行います。

## 2 芸術文化事業

### (1) 公演事業

日本の代表的な古典芸能である能楽の普及に努めます。

#### ア 川崎能楽堂定期公演

喜多流、観世流梅若会、観世流の各流派による能・狂言の定期公演を3回、狂言の定期公演を1回開催します。

## イ 能楽普及公演

川崎・しんゆり芸術祭において、能・狂言の公演を開催します。

## (2) 美術展等開催事業

市民の創造的な文化活動を支援するための発表の場を提供し、地域の歴史文化に触れる機会を提供する展示事業を共同で開催します。

### ア アートガーデンかわさき企画展の開催

川崎区誌研究会及び市立図書館との共同企画展 (1月)

### イ アートガーデンかわさき共同開催企画展

市民の創造的な文化活動の発表の場を提供し、身近な人々の作品を鑑賞することで文化活動の裾野を広げる事業を市内文化団体等との共同で開催します。

- |                   |       |
|-------------------|-------|
| (ア) 川崎美術協会展       | (10月) |
| (イ) 川崎市書道連盟展      | (11月) |
| (ウ) 川崎区文化協会美術展    | (11月) |
| (エ) 川崎市立高等学校合同芸術祭 | (1月)  |
| (オ) かわさき市民芸術祭     | (2月)  |

### ウ アートガーデンかわさき特別展示室事業 (川崎浮世絵ギャラリー)

アートガーデンかわさき特別展示室 (川崎浮世絵ギャラリー) において、希少性が高く、国内外での豊富な展示実績があり、高い評価を受けている浮世絵作品の展示を行っていくことにより、良質な文化芸術作品の鑑賞機会の提供、地域にゆかりのある作品を通じた愛着と誇りの醸成、新たな賑わいの創出を図ります。

- |                       |                       |
|-----------------------|-----------------------|
| (ア) 今に見る江戸美人国貞・英泉・英山展 | 令和4年3月19日(土)～4月24日(日) |
| (イ) 歌川国芳 木曾街道六十九次     | 4月29日(祝)～6月5日(日)      |
| (ウ) 月岡芳年展【前期】         | 6月11日(土)～7月10日(日)     |
| (エ) 月岡芳年展【後期】         | 7月16日(土)～8月21日(日)     |
| (オ) 歌川広重 行書・隸書東海道【前期】 | 8月27日(土)～10月2日(日)     |
| (カ) 歌川広重 行書・隸書東海道【後期】 | 10月8日(土)～11月13日(日)    |
| (キ) 楊州周延展【前期】         | 11月19日(土)～12月22日(木)   |
| (ク) 楊州周延展【後期】         | 令和5年1月5日(木)～2月5日(日)   |
| (ケ) 初期浮世絵から錦絵の誕生      | 2月11日(祝)～3月19日(日)     |



「浮世絵ギャラリー入口風景」



「浮世絵ギャラリー 展示風景」

### 3 文化施設運営事業

#### (1) 川崎能楽堂管理運営事業

市民団体等が能楽を中心とした芸術文化活動を鑑賞、学習、発表する場として、川崎能楽堂を提供します。

#### (2) アートガーデンかわさき管理運営事業

市民団体等が各種美術作品等を発表し、市民等が鑑賞するギャラリーとしての利用に供します。

#### (3) 新百合トウェンティワンホール管理運営事業

ア 新百合トウェンティワン地下2階にある多目的ホール、会議室、研修室等を市民団体等の創造的な文化活動を支援する場、文化芸術を発信する場及び絵画展、写真展等のギャラリーの利用に供します。

イ 新百合トウェンティワンホールにおいて、市民に優れた文化芸術に接する機会を提供します。

(ア) アルテリッカ演芸座 (5月：川崎・しんゆり芸術祭 2022 への参加公演)

(イ) こども狂言教室 (12月～3月)

(ウ) アルテリッカ新ゆり美術展 (3月：アルテリッカ新ゆり美術展 2023 実行委員会との合同主催)

#### (4) ラゾーナ川崎プラザソル管理運営事業

大型商業施設ラゾーナ川崎プラザ5階にある多目的ホールを管理運営し、演劇公演や音楽コンサート、伝統芸能などの多彩な芸術活動の発表の場として、市民がさまざま

まな芸術文化に触れることのできる機会のほか、会議や商品展示会など、身近に利用していただける場を提供しています。



プラザソル開館15周年記念公演「俺は黙って鍋を振る」

ア さまざまな利用方法に対応できる多目的ホールの特徴や充実した舞台照明装置を生かし、文化芸術活動を始め、地域サークル活動や各種イベントなど、幅広く利用者に満足のいただける管理運営を行います。

イ 文化財団主催の伝統芸能・芸術文化発信事業として、一流の落語家による落語会「ラゾーナ寄席」を毎月第3火曜日の夜に開催します。令和4年6月で満10周年を迎えます。

#### 4 共催事業

(1) 第47回川崎大師薪能(5月)

川崎の初夏の風物詩として市民の方々に長年に亘り親しまれてきた川崎大師薪能を川崎大師平間寺(特設舞台)において実行委員会と共同開催します。

(2) かわさきジャズ2022(9月~11月)

国内外で活躍するアーティストによる公演をはじめ、市内音楽大学と連携した人材育成プログラムや市内各所でのフリーライブ、地元企業とのタイアップ企画等ジャズを軸とした総合フェスティバルを実行委員会と共同開催します。

(開催予定会場)

ミューザ川崎シンフォニーホール / ラゾーナ川崎プラザソル /

新百合トウェンティワンホール / 昭和音楽大学 / 洗足学園音楽大学 / CLUB CITTA

川崎市スポーツ・文化総合センター / 川崎市アートセンター 他、市内各所

#### 5 文化芸術活動の開催支援事業

川崎市の事業として、令和3年度に引き続き「ウィズコロナ」に対応した公演等を実施する団体に対して、会場費を補助する事業を行います。



## Ⅱ ミューザ川崎シンフォニーホール事業

(指定管理者事業)

ミューザ川崎シンフォニーホールの指定管理者である「川崎市文化財団グループ」は、当財団、㈱シグマコミュニケーションズ及びサントリーパブリシティサービス㈱の3者で構成するもので、当財団はグループの代表者として事業を実施します。

今年度は、第4期指定管理期間の3年目として、最高の音楽芸術活動の場であり聴衆と演奏家にとって魅力のあるホールであること、芸術文化活動を通して地域に貢献し、「音楽のまち・かわさき」のシンボルとして「音楽ですべての人がつながるまち～共生社会の実現～」を目指すべく、クラシック音楽を中心に幅広いラインナップにて芸術創造・発信を行い、音楽を通して市民生活の豊かさを提供し、市民と共にミューザ川崎シンフォニーホールをつくり、充実した公演事業を展開していきます。

また、文化芸術振興費補助金により、全国のトップレベルの劇場・音楽堂16館にのみ与えられる助成金「劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業」について、令和4年度は採択されて5年目を迎え、引き続き、わが国の文化のけん引役として芸術創造・普及啓発・人材育成の各事業を総合的に進めてまいります。

### 1 音楽文化振興事業

- (1) 「フェスタサマーミューザ KAWASAKI 2022」をはじめとする、ミューザ川崎シンフォニーホール企画コンサート等の開催

ミューザ川崎シンフォニーホールの指定管理者として、フランチャイズ・オーケストラである東京交響楽団との共同企画によるホール看板事業の「名曲全集」、クラシック音楽のすそ野を広げることを目的としたホールシンボル事業の「フェスタサマーミューザ KAWASAKI」、そして、多彩



「名曲全集 第172回」

なジャンルの公演を開催し、ホールファンの拡大を目的としたホール魅力アップ事業の「ランチタイムコンサート」「スペシャル・ナイトコンサート」等、クラシック音楽やアコースティック音楽を中心とした日本を代表するコンサートホールとしての事業展開を図ります。

※予定事業 別紙1のとおり

(2) 普及啓発（教育プログラム）事業の展開

「こどもフェスタ」や「音の放課後プロジェクト」など、子どもたちが楽しみながら音楽に触れる機会を提供し、また、「ミュージアの日」など地域のホールとして親しみが持てるプログラムを展開することにより、子どもたちの感性豊かな心の成長と次代への音楽文化継承を進めます。



ミュージアの日「ジュニア・プロデューサー」

(3) アウトリーチ事業の実施

川崎市内各地にて、「音楽のまち・かわさき」を推進すべく、「出張サマーミュージア@しんゆり」や「ポップリ♪コンサート」など、アウトリーチ公演を実施します。



「ポップリ♪コンサート」

（於：川崎市立大戸小学校 体育館）

(4) 人材育成事業の展開

若手演奏家育成事業やインターンシップ制度、アートマネジメントセミナーなどの展開により、音楽家や制作者の育成を進めます。

(5) インクルーシブな環境づくり

川崎市が進める「かわさきパラムーブメント」と連携して、バリアフリー対策や障がい者に対する理解促進など、誰もが文化芸術に親しめるホールを目指して環境づくりを推進します。

(6) 令和6年度 市制100周年・ミュージア川崎シンフォニーホール開館20周年

音楽を通じたまちの賑わいづくりやシビック・プライドの醸成を進めるとともに、3年後の川崎市とミュージア川崎シンフォニーホールのアニバーサリーイヤーに向けた企画の策定に取り組みます。

## **2 受託施設管理運営事業**

- ・ミュージア川崎シンフォニーホールの運営

日本を代表するコンサートホールとして、また、市民に開かれた交流の場としてホールの機能を最大限に発揮するように、併せて、新型コロナウイルス感染症拡大防止に努め、安心・安全にご利用いただけるように、施設の適切な管理・運営を行います。

## **3 ミュージア川崎シンフォニーホール事業【負担金事業】**

川崎市とザルツブルク市の友好都市提携 30 周年を記念したコンサートを、川崎市からの委託事業として開催します。

※予定事業 別紙 2 のとおり

## 令和4年度 ミューザ川崎シンフォニーホール主催・共催公演

## 【音楽ホール】

## ◆良質で魅力ある公演

## ○MUZAランチタイムコンサート (各回12:10開演)

●ピアノ2台	4月19日(火)	全席指定 500円
●パイプオルガン・チェンバロ・ポジティブオルガン	5月24日(火)	
●弦楽四重奏(ポップス&ジャズ等)	6月14日(火)	
●パイプオルガン	7月12日(火)	
●ミュージカルソー(のこぎり)&ピアノ	8月23日(火)	
●東京交響楽団 弦楽五重奏	9月13日(火)	
●ジャズ(トランペット&エレキギター&アコーディオン&ウッド・ベース)	10月18日(火)	
●パイプオルガン&フルート	11月8日(火)	
●東京交響楽団 金管五重奏	12月19日(月)	
●尺八&ピアノ&囃子	2023年 1月17日(火)	
●ソプラノ&バリトン&ピアノ	2023年 2月14日(火)	
●パイプオルガン&打楽器	2023年 3月29日(水)	

## ○MUZAスペシャル・ナイトコンサート (各回19:00開演)

●スライド・モンスタース	9月9日(金)	未定
●ザ・キングズ・シンガーズ	12月13日(火)	未定
●調整中	調整中	未定

## ○MUZA MUSIC BAR (各回19:00開演/会場:ホール2階ホワイエ)

●ジャズ(トランペット&エレキギター&アコーディオン&ウッド・ベース)	10月18日(火)	未定
●ソプラノ&バリトン&ピアノ	2023年 2月14日(火)	

## ○オルガン・コンサート

●MUZAパイプオルガン クリスマス・コンサート2022	12月24日(土) 14:00開演	全席指定 4,000円 U25 1,500円
●トン・コープマン オルガンリサイタル	2023年 2月18日(土) 14:00開演	全席指定 4,000円 U25 1,500円

## ◆音楽文化を創造する斬新な企画

## ○「フェスタサマーミュージアムKAWASAKI 2022」

●フェスタサマーミュージアムKAWASAKI 2022	7/23(土) ~8/11(木・祝)	
●こどもフェスタ2022夏	7月31日(日)	



## ◆フランチャイズオーケストラと質の高い協働

### ○ミュージア川崎シンフォニーホール&東京交響楽団 名曲全集 (ホール・東響共催公演)

<p>●第176回 指揮:小林研一郎/ヴァイオリン:前橋汀子 メンデルスゾーン:ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 op.64 ドヴォルザーク:交響曲 第9番 ホ短調 op.95「新世界より」</p>	<p>4月16日(土) 14:00開演</p>	
<p>●第177回 指揮:ジョナサン・ノット/オルガン:大木麻理 ドビュッシー:牧神の午後への前奏曲 デュサパン:オルガンとオーケストラのための二重奏曲「WAVES」(日本初演) ブラームス:交響曲 第3番 ヘ長調 op.90</p>	<p>5月15日(日) 14:00開演</p>	
<p>●第178回 指揮&amp;クラリネット:アンドレアス・オッテンザマー モーツァルト:交響曲 第35番 二長調 K.385「ハフナー」 メンデルスゾーン(オッテンザマー編):無言歌集から(クラリネットと弦楽オーケストラ版) ウェーバー:歌劇「オベロン」J.306 序曲 ブラームス(ペリオ編):クラリネット・ソナタ 第1番 ヘ短調 op.120-1(管弦楽版)</p>	<p>7月3日(日) 14:00開演</p>	
<p>●第179回 指揮:原田慶太楼/チェロ:宮田大 &lt;オール吉松隆プログラム&gt; チカブ op.14a、チェロ協奏曲「ケンタウルス・ユニット」op.91 カムイチカブ交響曲(交響曲第1番)op.40</p>	<p>9月25日(日) 14:00開演</p>	
<p>●第180回 指揮:ジョナサン・ノット/ソプラノ:安川みく ラヴェル:「鏡」から 道化師の朝の歌(管弦楽版)、歌曲集「シエラザード」 ショスタコーヴィチ:交響曲第4番 ハ短調 op.43</p>	<p>10月16日(日) 14:00開演</p>	<p>1回券 S 6,000円 A 5,000円 B 4,000円 C 3,000円</p>
<p>●第181回 指揮:川瀬賢太郎/ピアノ:三浦謙司 ベルリオーズ:序曲「ローマの謝肉祭」op.9、ラヴェル:ピアノ協奏曲ト長調 ベルリオーズ:幻想交響曲 op.14</p>	<p>11月12日(土) 14:00開演</p>	<p>第177回・第180回・第182回は、 S 7,000円 A 6,000円 B 4,000円 C 3,000円</p>
<p>●第182回 指揮:藤岡幸夫 ソプラノ:砂川涼子/バリトン:与那城敬/合唱:東響コーラス(予定) フォーレ:パヴァーヌ op.50(合唱付き)、レクイエム op.48(1893年版/ラター校訂) ラヴェル:組曲「マ・メール・ロフ」、ボレロ</p>	<p>12月3日(土) 14:00開演</p>	
<p>●第183回 指揮:大友直人/ピアノ:上原彩子 ラフマニノフ:バガニエニの主題による狂詩曲 op.43 エルガー:交響曲 第2番 変ホ長調 op.63</p>	<p>2023年 1月29日(日) 14:00開演</p>	
<p>●第184回 指揮:アレッサンドロ・ボナート/ピアノ:金子三勇士 ラフマニノフ:ピアノ協奏曲 第2番 ハ短調 op.18 リムスキー・コルサコフ:交響組曲「シエラザード」op.35</p>	<p>2023年 2月5日(日) 14:00開演</p>	
<p>●第185回 指揮:リオ・クオクマン /ヴァイオリン:金川真弓 コルンゴルト:ヴァイオリン協奏曲 二長調 op.35 R.シュトラウス:歌劇「ばらの騎士」組曲 op.59,TrV 227 ラヴェル:ラ・ヴァルス</p>	<p>2023年 3月25日(土) 14:00開演</p>	

○モーツァルト・マチネ(全4回)

<p>●第49回 指揮:原田慶太楼/チェロ:上村文乃/管弦楽:東京交響楽団 モーツァルト:交響曲 第10番ト長調 K.74、交響曲 第12番ト長調 K.110(75b) サン＝ジョルジュ:交響曲 第2番 ニ長調 op.11-2 ボッケリーニ:チェロ協奏曲 変ロ長調 G.482</p>	<p>5月28日(土) 11:00開演</p>	<p>全席指定 4,000円 U25 1,500円</p>
<p>●第50回 ピアノ(弾き振り):小管優/管弦楽:東京交響楽団 モーツァルト:ピアノ協奏曲 第13番 ハ長調 K.415 メンデルスゾーン:ピアノと弦楽のための協奏曲 イ短調 MWV 02</p>	<p>9月3日(土) 11:00開演</p>	
<p>●第51回 指揮:ジョナサン・ノット ピアノ・デュオ:Piano duo Sakamoto(坂本彩・坂本リサ) 弦楽四重奏:東京交響楽団のメンバー/管弦楽:東京交響楽団 シェーンベルク:弦楽四重奏とオーケストラのための協奏曲 変ロ長調 (ヘンデルop.6-7による) モーツァルト:2台のピアノのための協奏曲 変ホ長調 K.365(316a)</p>	<p>10月8日(土) 11:00開演</p>	
<p>●第52回 ヴァイオリン(弾き振り):小林孝成(東京交響楽団コンサートマスター) 管弦楽:東京交響楽団 モーツァルト:クラリネット五重奏曲 イ長調 K.581 チャイコフスキー:弦楽セレナード ハ長調 op.48</p>	<p>2023年 3月4日(土) 11:00開演</p>	

◆市民の誇りとなる公演

○海外オーケストラ公演

<p>●ロンドン交響楽団 指揮:サー・サイモン・ラトル プログラム:調整中</p>	<p>10月2日(日) 14:00開演</p>	<p>調整中</p>
<p>●バイエルン放送交響楽団 指揮:ズービン・メータ プログラム:調整中</p>	<p>11月26日(土) 17:00開演</p>	<p>調整中</p>

○スペシャル・コンサート

①ホールアドバイザー企画公演

<p>●ホールアドバイザー秋山和慶企画 「オーケストラで楽しむ映画音楽XIII」 指揮:秋山和慶/管弦楽:東京交響楽団/ナビゲーター:中井美穂 指揮:ピアノ:久石譲/ヴァイオリン:三浦文彰 ジョン・ウィリアムズ生誕90年:「シンドラーのリスト」、「ハリ・ポッターと賢者の石」、他 久石譲作品集:交響組曲「天空の城ラピュタ」、他</p>	<p>4月9日(土) 15:00開演</p>	<p>S:7,000円 A:6,000円 B:5,000円 C:4,000円 U25 各席半額</p>
<p>●ホールアドバイザー松居直美企画</p>	<p>10月1日(土) 14:00開演</p>	<p>全席指定 4,000円 U25 1,500円</p>
<p>●ホールアドバイザー小川典子企画</p>	<p>2023年 2月25日(土) 開演時間: 調整中</p>	<p>全席指定 4,000円 U25 1,500円</p>

## ②特別公演

●R.シュトラウス作曲 歌劇「サロメ」(演奏会形式・字幕付 全1幕・ドイツ語上演) 指揮:ジョナサン・ノット/管弦楽:東京交響楽団 ほか	11月18日(金) 19:00開演	調整中
-------------------------------------------------------------------------	----------------------	-----

## ③その他の公演

●バッハ・コレギウム・ジャパン「マタイ受難曲」 指揮:鈴木雅明	4月17日(日) 16:00開演	S:10,000円、A:8,000円 B:7,000円、C:6,000円
●かわさきジャズ2022	11月13日(日) 開演時間: 調整中	調整中
●MUZAジルベスターコンサート2022	12月31日(土) 15:00開演	調整中
●第9回 被災地復興支援チャリティ・コンサート	2023年 3月11日(土) 開演時間: 調整中	調整中

## ◆市民の晴れ舞台としての発表の場

●ミュージア川崎 市民合唱祭 2022	6月25日(土) 26日(日)	調整中
●ミュージア川崎 市民交響楽祭 2022	8月28日(日)	調整中
●ミュージア川崎 市民吹奏楽祭 2022	10月10日(月祝)	調整中
●プラチナ音楽祭 2022 <共催>	9月17日(土)	全席自由 無料
●交流の響き in かわさき 2022 <共催>	9月24日(土)	全席自由 無料

## ◆市内の音楽大学や音楽団体との連携

### ○音楽大学オーケストラ・フェスティバル (ミュージア川崎シンフォニーホール/東京芸術劇場共同企画)

●第13回 音楽大学オーケストラ・フェスティバル (昭和音楽大学、洗足学園音楽大学)	11月23日(水祝) 15:00開演	1,000円
●第13回 音楽大学オーケストラ・フェスティバル (国立音楽大学、東京音楽大学)	12月4日(日) 15:00開演	
●第12回 音楽大学フェスティバル・オーケストラ	2023年 3月26日(日) 15:00開演	S:2,000円 A:1,500円

## ◆市文化施設・企業・商業施設や教育との連携、パラムーブメントの推進

### ○「ミュージアの日2022」

●ミュージアの日 7月1日はホールの開館記念日、そして川崎市の市制記念日。その2つの記念日をミュージア川崎シンフォニーホールでは「ミュージアの日」として、フランチャイズ・オーケストラ東京交響楽団のオーケストラ公演を中心に、音楽工房内の各種イベントなど、「音楽のまち・かわさき」らしい楽しい1日をミュージアが演出します。  ・ホール公演(ウェルカムコンサート) ・音楽工房を利用したの無料イベント ・ミュージアビル全館で行う企業や近隣の商業施設等の提供による様々なイベント など	7月1日(金)	ウェルカムコンサート 大人:2,000円 シニア:1,500円(65歳以上) 子ども:500円(4歳~中学生)
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------	------------------------------------------------------------------

## ◆その他

### ○「こどもフェスタ 2022春」

●こどもフェスタ おはなしオルガン、パイプオルガンミニコンサート&照明ショー	5月5日(木・祝)	事前申込制
-------------------------------------------	-----------	-------

【音楽ホール以外】

◆音楽工房を活用した事業

●MUZA ミュージック・カレッジ(市民交流室) 午後のひと時、トークを楽しみながら、さまざまな角度で音楽の楽しみ方をご紹介しますコンサート。	全3回	未定
●わたしもほくもオルガニスト(長期コース:前年度より継続事業)	今年度:5回 5月5日(木祝) 発表会	

◆文化施設・企業・商業施設や教育との連携

●ミュージアの日(前掲)	7月1日(金)	
●ジュニア・プロデューサー(ミュージアの日関連企画)	4月4日(月) ~7月1日(木) 計9回	参加無料 7月1日有料公演は料金未定
●リトルミュージア	未定	

◆パラムーブメントの推進

●ポプリ♪コンサート	会場調整中	無料
------------	-------	----

◆その他公演

●ジェイミーのコンサート(会場等:調整中) <共催> ホールアドバイザー小川典子氏が主催する、自閉症児・障がい児の家族を応援するコンサート。	日程未定	実施方法も含め、調整中
---------------------------------------------------------------------------	------	-------------

◆オンラインを活用した事業

●「こどもフェスタ2022春」 家族で「音のワークショップ」	5月3日(火・祝)	無料
-----------------------------------	-----------	----

◆人材育成事業

●若手音楽家育成事業	7-8月	
●インターンシップ事業(大学等との連携・ミュージアワークショップインターン等)	随時	
●セミナー&ディスカッション	随時	
●音楽大学オーケストラ・フェスティバル(前掲)	11-12月、3月	
●学校教育との連携事業	調整中	
●地域創造 ステージラボ <共催>	2023年 2月14日(火) ~2月17日(金)	

◆アウトリーチ事業

●東京交響楽団 特別演奏会 ザ・ロマンティックコンサート 指揮:飯森範親/ピアノ:牛田智大/管弦楽:東京交響楽団 会場:テアトロ・ジーリオ・ショウワ ショパン:ピアノ協奏曲第2番 チャイコフスキー:交響曲第4番 他	5月7日(土) 15:00開演	S:5,500円 A:4,500円 B:3,500円 U25:2,000円
●フェスタサマーミュージアKAWASAKI 2022 出張サマーミュージア@しんゆり(前掲)	前掲 7月31日(日) 8月6日(土)	
●ポプリ♪コンサート(前掲)	会場調整中	無料
●東響ミニコンサート in MUZAガレリア ミュージアビル内において、オフィス棟に勤める人や店舗利用者に向けて、ホールとフランチャイズオーケストラをPRする機会として、東響メンバーによるミニコンサートを開催。	全6回 会場調整中	無料



## 令和4年度 川崎市・ミュージア川崎シンフォニーホール主催・共催公演(負担金事業)

月日	曜日	会場	公演名/主な出演者/主な曲目	チケット料金
1/21	土	ミュージア川崎 シンフォニーホール	モーツァルト・マチネ ～川崎市・ザルツブルク市友好都市提携30周年記念 指揮:川瀬賢太郎、管弦楽:東京交響楽団 歌:モーツァルト・シンガーズ・ジャパン(MSJ)  モーツァルト:歌劇「魔笛」ハイライト ※日本語字幕付き	全席指定 4,000円 U25 1,500円

### Ⅲ 川崎市アートセンター事業 (指定管理者事業)

川崎市文化財団グループは、令和4年4月1日から令和9年3月31日までの5年間、公益財団法人川崎市文化財団、昭和音楽大学グループ（代表者 学校法人東成学園 構成員 株式会社プレルーディオ）及び学校法人神奈川映像学園（日本映画大学）との共同構成により第4期指定管理を担い、川崎市アートセンターの事業運営と施設管理運営を行ってまいります。

川崎市アートセンターは、地域の芸術・文化活動の創造発信及び交流の活動拠点として、日々多様な芸術文化活動の展開と鑑賞機会の提供に努め、芸術のまちづくりに寄与しているところです。

令和4年度におきましても、これまでの指定管理業務の実績を踏まえながら、第4期5か年の活動の方向性を見据え、より効果的・効率的な事業運営と施設管理運営に努めてまいります。

#### 1 芸術文化事業

##### (1) 舞台芸術等文化振興事業（アルテリオ小劇場） **別紙1**

アルテリオ小劇場は、舞台芸術の発信(創る)、担い手の育成(育てる)、観賞機会の提供(楽しむ)を基に事業を展開しています。客席の傾斜があり見やすく、音が反響しないのでセリフが聞き取りやすい、市内でも数少ない演劇公演に適した劇場空間です。

この特質を活かした演劇やミュージカル、地域住民が気軽に楽しめる落語やジャズコンサートなど幅広いジャンルの舞台芸術の鑑賞事業に加え、ワークショップや市民劇団の活動、さらに平成30年度から立ち上げたアウトリーチ活動という参加・体験型事業を展開します。社会的包摂という考えを踏まえ、市民にとって魅力的な舞台芸術との出会いの場を劇場内外でも提供できるよう努めます。開館15周年を迎える令和4年度は、より多くのお客様に文化芸術のある豊かな生活を提案いたします。

令和4年度から第4期指定管理期間となり、アルテリオ小劇場では、アートセンター一会員組織作りにむけた劇場会員組織の立ち上げ、また地域に求められる劇場のあり方、事業の展開をより一層進化させるため、外部メンバーによる劇場アドバイザー委員会の設置を計画しています。地域住民がより利用しやすい劇場となること、さらに魅力的な事業の展開を目指します。

##### ア しんゆりシアター

アルテリオ小劇場では、自ら企画・制作する公演事業を「しんゆりシアター」と名付け、地域の創造発信拠点となる地域劇場（リージョナルシアター）を目指し、事業を展開しています。

また、様々な舞台芸術作品の創造発信を通して、人々の生きていく様や地域社会の基本的な価値観を表現していくとともに、子どもたちや高齢者、演劇を担う人材の発掘・育成に努め、地域の文化・芸術資源を活用しながら質の高い事業を展開しています。

公演は、年間1作品でプロの俳優及びスタッフを招き上演する（ミュージカル、演劇を交互に上演）プロデュース公演、さらに、市民劇団・劇団わが町公演を中心に展開しています。

プロデュース公演ではコロナ禍が続く状況だからこそ、名作喜劇の上演により、劇場で明るく楽しい芸術体験ができる企画をしました。

劇団わが町は、平成24年度から、小学生～80代の地域住民約50名で活動してきました。劇団公演のスタッフ・キャストとしての活動に加え、しんゆりアウトリーチへの活動にも、サポートメンバーとして参加しています。令和4年度は劇団員オーディションを予定しており、幅広い地域住民との新たな出会いの機会とします。麻生区区制40周年でもある令和4年度、私たちの町、故郷に思いを馳せ、日常の大切さに心を寄せる作品に向き合います。



「しんゆりシアターミュージカル公演「のっぽの古時計」(令和3年10月公演)」 撮影：関口淳吉

## イ 通年事業

市北部の定例寄席として親しまれている「しんゆり寄席」は市内在住の初音家左橋、桂米多朗両師匠を世話役に6月から3月まで計5回、多彩なゲストを迎え、古典芸能の魅力をお届けいたします。15周年記念として、開館月10月は特別ゲストを招いた賑やかなプログラムを企画しています。

「しんゆりジャズスクエア」も年5回実施します。幅広いジャズ愛好家の定着を図っており、地元タウン誌を発行するエリアブレインが企画に参加している他、年1回は昭和音楽大学とのコラボレーション企画として、講師陣と卒業生による共演公演を行います。15周年企画として、6月公演では、ビッグバンド出演により華やかな幕開けとします。

いずれの事業においても、お客様のお迎え・案内など公演当日の運営には、ボランティアスタッフが参加しており、今後も継続してまいります。地域住民からなるボランティアスタッフは、劇場を身近に感じてもらうだけでなく、文化芸術をスタッフとして支えるという視点も持つことができる貴重な機会を提供しています。

## ウ その他

平成 30 年度から立ち上げた映像館とのコラボレーション企画では、劇場機構を存分に活用し、光と影を活用した映画と舞台をつなぐ企画やワークショップを展開しています。

また、夏休みには、海外から児童青少年演劇の招へいを計画し、親子で楽しめる作品を通して、新しい価値観との出会いの場を提供します。

さらに、地域住民が参加できる事業として、夏休みワークショップを開催しており、令和 4 年度もミュージカル体験やことばのワークショップを予定しています。併せて、平成 30 年度からは川崎市アートセンターを飛び出し、「しんゆりアウトリーチ」と題して、アウトリーチ活動を始動させており、コミュニケーション、演劇体験等のワークショップも開催いたします。

## (2) 映画・映像文化振興事業（アルテリオ映像館） 別紙 2

映像館では、シネマコンプレックスとの違いをアピールし、映像のまちに相応しいミニシアターとして、日本を含む、世界各地で作られた芸術性の高い作品や多様な文化的背景を持つ作品を選定、上映するなど、質の高い映像芸術プログラムによる事業を展開します。

また、視覚障がい者向け副音声ガイド付き上映や保育付き上映などのバリアフリー上映、スタッフやキャストのトークショーなども行い、多様な鑑賞機会の提供に努め、誰もが映画を楽しめる環境づくりを行います。

さらに、子ども向けや社会人向けのワークショップなどの文化創造講座を開催します。

また、日本映画大学との共催による企画上映会を「アルテリッカしんゆり 2022」の一環として行うなど、地域や映像教育機関との共催・連携事業に取り組みます。

## ア 映画上映事業

映像館では、今後も月曜日の休映日等を除くほぼ毎日、新作・名作を中心に上映します。夏休みには、主として子どもを対象にした日本映画をフィルムで鑑賞する「映画タイムマシン」を開催します。また、不定期に中学生・高校生を対象にしたシネマリテラシー講座の「放課後シアター」を開催します。

さらに、副音声ガイド付き上映、保育付き上映などバリアフリー上映を定期



的に行い、幅広い方々が映画を鑑賞できる機会を提供し、川崎市アートセンターから多くの良質な映画・映像プログラムを発信します。

## イ 文化創造事業

上映作品などに関連した監督を始めとしたスタッフやキャスト、評論家等をゲストに招いて、作品解説などのトークや講座、舞台挨拶を開催します。

子ども向けワークショップは、小学生を対象に夏休みと春休みにアニメーションやピンホールカメラ、映画制作、映画音楽制作、無声映画活弁などのワークショップを開催します。

また、社会人向けに撮影や編集の基本的な技術を習得するための「3分間ビデオ制作入門講座」（全10回）を、秋から2月にかけて開催します。



「子ども向けワークショップの様子」

## ウ 広報・宣伝事業

「アルテリオ・シネマニュース」の年12回発行（各回約1万7千部）やホームページ、メールマガジンを活用した広報活動に努めるとともに、独自に企画した特集上映ではチラシ、ポスター、鑑賞の手引等を作成し、情報提供と広報・宣伝に努めます。

また、映画鑑賞サービスの一環として、会員価格等に特典のある「アルテリオ・シネマ会員」の会員数の充実に努めます。

### (3) 15周年記念事業

川崎市アートセンターは、令和4年度に設立15周年を迎えることから、記念事業を実施いたします。

## 2 特定事業 **別紙3**

### (1) 「KAWASAKI しんゆり映画祭」

令和4年度で第28回を数える「KAWASAKI しんゆり映画祭」では、映画祭事務

局と連絡を密に取り、ガイダンスやボランティア研修を共同で企画するなど、地域に根差した映画祭をサポートします。

(2) 川崎・しんゆり芸術祭（アルテリッカしんゆり）2022 **別紙4**

「川崎・しんゆり芸術祭」は、例年4月～5月のゴールデンウィークを中心に開催される、川崎北部の総合芸術祭です。

川崎市アートセンターは、文化芸術機関や関係団体等で組織された主催者である実行委員会の一員として事務局業務や各種調整業務等を担い、芸術祭全体の公演の事業計画の立案、予算決算及び広報、アートボランティアとの連絡調整・研修等を行うとともに、公演の準備から公演当日の運営など、芸術祭を全般的に担当します。また、芸術祭業務の増加や、毎年開催するといった持続性を維持していくために、事務局体制の見直しを図ります。

(3) アートボランティア育成事業「アート講座」

アルテリッカしんゆりの出演予定者や地域にゆかりのある一流講師による講座を秋から冬にかけて開催（7回～10回）し、「アルテリッカしんゆり」の幅広い芸術分野をより深く理解し、応援する良質な支援者を育てていきます。

ボランティアが講座の運営、進行等を担い、アートマネジメントに必要なノウハウを習得し、芸術祭や地域に関わるアーティストへの認識を深め、次年度春の芸術祭にのぞむといったグッドサイクルを構築し、地域の芸術を支えるアートボランティアの発掘と人材育成を行います。

また、芸術祭でよりソーシャルインクルージョンを意識した運営ができる人材を育成する講習やワークショップを開催します。



「アートボランティアの皆さん」

川崎・しんゆり芸術祭（アルテリッカしんゆり）発アート講座第2弾として、「オペラを知り、オペラを好きになり、そしてオペラが楽しくなる」をコンセプトに、オペラ界で活躍するアーティスト、著名人の講義による「オペラ・スクオーラ」を開催し、講座の受付・案内等を担い、地域の芸術を支えるアートボランティアの人

材育成を行います。

### 3 管理運営事業

#### (1) 管理運營業務について

令和4年度は、第4期指定管理の1年目に当たります。川崎市文化財団は、昭和音楽大学グループ、日本映画大学との緊密な連携を深め、構成団体の特性を活かし、協働して川崎市アートセンターの効率的な管理運営に努めます。

また、川崎・しんゆり芸術祭（アルテリッカしんゆり）2022事業をはじめ、他の文化施設や地域の団体とのネットワーク化を図り、芸術文化の創造発信、舞台芸術と映像作品の鑑賞機会を提供する施設として、更に川崎市アートセンターの認知度を高め、来館者・利用者の促進に努めるとともに、「しんゆり・芸術のまち」の拠点に相応しい施設として適切な管理運営を行ってまいります。

さらには、「福祉のまちづくり条例」に適合したハード、ソフトともにバリアフリー化された施設として運営すると共に、インターネットなどを活用した新しい生活様式への対応も踏まえた施設として、引き続き着実な施設運営に努めます。

#### (2) NPO 法人との連携について

NPO 法人しんゆり・芸術のまちづくりが管理する、「しんゆり・芸術のまち」認証ロゴと連携した情報発信を促進いたします。

#### (3) 地域のネットワーク形成事業について

麻生区の文化芸術関係の団体とのネットワーク形成に向けて、麻生区役所やNPO法人しんゆり・芸術のまちづくりが進める、あさお芸術・文化交流カフェとの積極的な連携により、コラボレーションスペースなども活用した団体の支援や相談を通じて、多くの団体のネットワークの核となるよう役割を果たしてまいります。

#### (4) 「ウィズコロナ」への対応について

- ・「ウィズコロナ」への対応として、主催事業の他、貸館利用者がWEB動画配信やWEB会議、YouTubeの編集などが可能となるVLAN（Virtual Local Area Network）システムを整備し、利便性の更なる向上に努めます。
- ・チケットのweb販売やキャッシュレス化、お客様情報の把握ができるようなシステムとして、映像ホールを含むアートセンターチケットセンター構想の研究を進めます。また、チケットセンターと受付業務を一元化して、業務の効率化を図るよう研究をいたします。

令和4年度川崎市アートセンター事業計画案（アルテリオ小劇場）

別紙1

年月	事業分類	分野	アーティスト	公演名	概要
2022年4月	鑑賞事業	演劇	作:井上ひさし 演出:ふじたあさや 出演:中西和久	京楽座 『『不忠臣蔵』より酒寄作右衛門』	川崎・しんゆり芸術祭 2022 のラインナップとして上演。 井上ひさしの一人称小説『不忠臣蔵』(第20回吉川英治文学賞受賞)をふじたあさやの卓抜した演出によって劇化した舞台。井上、ふじたと所縁のある中西和久の珠玉のひとり芝居として上演します。
2022年5月	鑑賞事業	演劇	演出:ジャッキー・E・チャン 出演:『アル』中市真帆、『あるく』原田正俊、『響鳴』大浴ちひろ、山崎倫子	日本児童・青少年演劇劇団協同組合「ベイビーミニシアターフェスティバル」	川崎・しんゆり芸術祭2022ラインナップ。海外でも注目を集めるベイビーシアターは赤ちゃんが主演であり、観客でもある舞台です。全身の感覚で受け止める年齢、2歳未満の赤ちゃんを対象としています。また、リラックス公演として障がいのある子ども、配慮が必要な子どもと保護者を対象とした公演を予定しています。
2022年5月	鑑賞事業	演劇	演出:上ノ空はなび 共同演出:小島康嗣 音楽・演奏:イーガル 出演:To R mansion、江戸川じゅん兵、イーガル	To R mansion 「へんでこうじょう」	川崎・しんゆり芸術祭 2022 ラインナップ。To R mansion は世界16ヶ国82都市の劇場や演劇祭、ストリートフェスティバルから招へいされるフィジカルシアターカンパニーが川崎市アートセンターに初登場です。段ボールを使った楽しい楽しい楽しい、客席を巻き込んだ演出とハイレベルのパフォーマンスは幅広い年代が楽しめます。
2022年6月～2023年3月	鑑賞事業 連携事業	演芸	世話人:初音左橋、桂米多朗 毎月真打ゲストあり	「しんゆり寄席」年5回	川崎南部・プラザソルの「ラゾーナ寄席」、北部の「しんゆり寄席」と南北同時に平成24年度にスタートした年5回の定番企画です。抽選会も開催し毎回好評いただいております。開館15周年として開館月にあたる10月公演は特別ゲストを企画中。
2022年6月～2023年3月	鑑賞事業 連携事業	コンサート	田辺充邦(G)、佐瀬正(B)、右近茂(T-SAX)などを中心にプログラム	「しんゆりジャズスクエア」年5回	年5回のジャズコンサート。6月公演はビッグバンド出演により、開館15周年を華やかな幕開けです。地元・昭和音楽大学とのコラボレーション企画も実施します。11月公演はかわさきジャズの連携企画となります。
2022年7-8月	鑑賞事業	演劇	演出・出演ダリル・ピートン	親子で楽しむ夏時間 2022 ダリル・ピートン 「四角い世界」 ※調整中	「見方を変えれば、世界も変わる!」オリジナルサウンドトラックとシンプルなデザイン、言葉を使わない表現で観客の想像力をどこまでも広げます。世界で活躍するイギリスの車椅子アーティスト・ダリルによるインクルーシブアーツです。
2022年7-8月	創造発信交流事業	ワークショップ	講師:ふじたあさや、河田園子ほか	夏休みワークショップフェスティバル 2022	劇場空間を使い、幅広い年齢層が参加できるワークショップを開催。ミュージカルWSとこぼれWSを開催予定。演劇体験だけでなく相互理解や助け合いの心を育む時間を提供します。
2022年10月	鑑賞事業	演劇	作:モリエール 演出:五戸真理枝 出演:采澤靖起(文学座)、齋藤尊史(民藝)、那須凜(青年座)ほか	しんゆりシアター「人間嫌い」	ミュージカルとストレートプレイを交互上演するしんゆりシアター。開館15周年はコロナ禍の不安が残る時期だからこそ、底抜けに明るい喜劇をお届けします。フランスの国民的作家モリエールによる本作は1666年に初演、性格喜劇の傑作と言われています。新国立劇場等でも活躍する五戸氏(文学座)を演出に迎え、青年座・文学座などの実力俳優を配し、生の舞台を楽しむ機会を提案します。
2022年12月ほか	創造発信交流事業	演劇	作:ソーントン・ワイルダー 脚色・演出:ふじたあさや	しんゆりシアター劇団わが町 「わが町しんゆり 2022」(仮題)	平成24年度からスタートした市民劇団・劇団わが町公演。麻生区区制40周年、川崎市アートセンター15周年とし、旗揚げ公演「わが町しんゆり」を新たに加筆し、「私たちの町・しんゆり」に改めて目を向けます。出演だけでなく、スタッフワークを含めた活動は舞台芸術をより多面的に理解する機会となります。
2022年度(時期未定)	鑑賞事業 創造発信交流事業	鑑賞+WS	現在調整中	小劇場×映像館コラボレーション企画 vol.4	劇場空間を活用し短編映画上演、幻燈などの鑑賞、体験により、より立体的に理解を深める機会を提供。令和4年度は子ども向け、大人向けで無声映画の名作を生演奏つき上演等を検討中。
通年	創造発信交流事業	アウトリーチ	講師:原田亮、河田園子ほか 劇団わが町	しんゆりアウトリーチ	劇場に足を運べない方々のために、体験型アウトリーチ・ワークショップを開催。ワークショップで国内外での実績のある講師陣と劇団わが町のメンバーが出かけていきます。
2023年3月	創造発信交流事業 連携事業	演劇	川崎市高等学校演劇研究会との共催	高校演劇フェスティバル	麻生区のみならず、川崎市内の高校演劇の発表の場として日頃の成果を地域の方々に披露、芸術のまちづくりに寄与したいと考えます。
2022年11月	特定事業	映画	KAWASAKI アーツとの共催	KAWASAKI しんゆり映画祭	令和4年度28回目を迎えるKAWASAKI しんゆり映画祭は、市民ボランティアによって運営。アートセンターをメイン会場として使用。特定事業として劇場技術協力、ボランティアスタッフ研修など運営協力を行います。
<p>通年 地域の劇団、カンパニー、大学・高校の演劇部などと連携し、「しんゆり・芸術のまち」の拠点として相応しい事業を進めていく。 アルテリオ小劇場の広報宣伝活動に努め、貸館利用を促進させる。</p>					



	事業名	実施時期	企画名	概要
映画上映事業 (コミュニティシネマ)	①新作上映	通年		ロードショー公開や新作・秀作上映(月10~12本程度)
	②名画上映	通年		国内外の優れた旧作映画の上映
	③副音声ガイド付き上映	通年	バリアフリーシアター	目の不自由な方のための副音声ガイド付き上映、年5~6作品
	④保育付き上映	通年	バリアフリーシアター	映画鑑賞中に、2~5歳の幼児をお預かりする。年10作品
	⑤フレンドリー上映	不定期	バリアフリーシアター	障がいを持つ方や小さいお子様連れの方にも気兼ねなく映画をご覧いただくために、通常より明るめの照明で出入りしやすい環境で上映する。
	⑥映画タイムマシン	夏休み	日本映画の鑑賞とワークショップ	鑑賞する機会の少ない日本映画を35mmフィルムで上映する。開催中は内容に合わせたワークショップを行い、映像文化に触れる機会を提供する。
	⑦放課後シアター	通年		中学・高校生を対象とした、トークやワークショップ付き上映
	⑧企画・特集上映	通年	映画ファン向け特集上映	上映機会の少ない監督や国・地域の作品の特集上映
	⑨上映支援・コミュニティ上映	通年		地域や団体・個人が企画制作した優れた作品の上映支援 地域や団体からの提案に基づく上映及び団体鑑賞、上映会のサポート
	⑩団体鑑賞	通年	各種団体による鑑賞	学校、PTAや子ども会、老人施設ほか地域の団体や近隣大学などによびかけ、鑑賞を推進
	⑪コミュニティシネマセンターとの協働	不定期	Fシネマ・プロジェクトや特集上映・巡回企画への参加	フィルムでの上映環境を保持するためのFシネマ・プロジェクト、および各種作品の特集上映・巡回企画に参加
文化創造事業	①ゲストトーク・講座・イベント	通年	映画に関連した講座やトーク	上映作品やその背景に関連した監督・俳優・評論家等による作品解説、イベント、シンポジウム、舞台挨拶等の開催
	②子ども向けワークショップ	夏休み 春休み	アニメーション、ピンホールカメラ、映画制作、映画音楽制作、無声映画活弁	制作者などの第一人者を講師に迎えたワークショップ
	③映画・映像制作	秋~冬(10回程度)	3分間ビデオ制作入門講座	ドキュメンタリー制作者を講師に、撮影・編集の基本的な技術を身につけるワークショップ
	④副音声ガイド制作	年5~6作品	映画の副音声ガイド制作	目の不自由な方のための副音声ガイドを年5~6作品制作
共催・連携事業	①KAWASAKIしんゆり映画祭	秋	第28回KAWASAKIしんゆり映画祭開催	NPO法人KAWASAKIアーツによる、KAWASAKIしんゆり映画祭を共催
	②川崎・しんゆり芸術祭(アルテリッカしんゆり)	4月末~5月初旬	川崎・しんゆり芸術祭(アルテリッカしんゆり)2022	川崎・しんゆり芸術祭公演の賛助企画を中心とした企画上映を日本映画大学と協働して開催 →「上映企画者養成講座による企画上映」をおこなう
	③日本映画大学	4月末~5月初旬		上映企画者養成講座で選ばれた優秀企画の実施・運営(共催) →川崎・しんゆり芸術祭にて開催
	④映像のまち・かわさき	通年		映像のまちかわさき推進フォーラムと連携した映像文化の発信
鑑賞事業	映画に関する企画展示			ロビーやコラボレーションスペースを活用し、映画史や上映作品に連動した企画展示を行う。
制作支援	撮影・制作支援	通年	撮影・制作支援	ロケ地としての活用を支援 映像編集室・録音室の利用促進、制作支援
シネマ会 員事業	会員の拡大	通年		会員システムの告知とサービスの充実により会員を拡大
広報・宣伝事業	シネマ・ニュースの発行、パブリシティ展開、ウェブの活用	通年	アルテリオ・シネマニュース(月刊)の発行 新聞・地域メディア・専門誌などでの情報発信 ホームページやウェブ、ツイッターでの情報発信 イオンシネマ新百合ヶ丘や神奈川県内のミニシアターとの協力による広報活動	アルテリオ・シネマニュース: 上映作品紹介、イベント情報などを掲載し、毎月制作発行 地域情報誌や専門誌などへの広報の充実 ホームページやメールマガジンの充実、ツイッターの活用 イオンシネマ新百合ヶ丘とアートセンター、それぞれの毎月の主要ラインナップを掲載したB1サイズのポスターを相互に掲示する 横浜市をはじめとした県内のミニシアターと、定期的に会議を行い、広報やイベントの協力をはかる
事業周年	15周年記念事業	令和4年度~令和5年度	古典となった名作映画の上映	上映権の取得・字幕制作・宣材物を作成し、アートセンターのみならず、各地のミニシアターで上映する興行を行う



## 令和4年度 川崎市アートセンター 特定事業等

年月	事業分類	分野	アーティスト等	公演名	概要
令和4年10月 ～11月	特定事業	映画	KAWASAKI アーツとの共催	KAWASAKI しんゆり映画祭	28回目を迎えるしんゆり映画祭は市民ボランティアによる運営。川崎市アートセンターをメイン会場として使用。劇場技術協力、ボランティア研修や当日の運営などの協力を行っています。
令和4年4～5月	特定事業	総合芸術	芸術の各分野で活躍するアーティスト、著名人	川崎・しんゆり芸術祭 2022	平成21年度に開始し、令和4年度は14年目を迎える。麻生区のほか、多摩区、宮前区に拡大し、入場者が毎年2万人を超える川崎北部の芸術祭として定着してきました。川崎市アートセンターは、実行委員会の庶務機能・調整機能を担当。
令和4年10月～ 令和5年3月	特定事業	講義	講師：舞台芸術の幅広いジャンルの著名人	川崎・しんゆり芸術祭発 アート講座 2022	講師に文化芸術分野の著名人を迎え、幅広いジャンルの舞台芸術や映像の世界をより深く理解し、「芸術によるまちづくり」の一助となる講座を開講、アルテリッカしんゆりのボランティア養成につなげていきます。また、ボランティア研修としてソーシャルインクルージョンの意識向上につながる講習等も実施します。
令和5年1月～3月	関連事業	講義	講師：オペラ界で活躍するアーティスト、著名人	川崎・しんゆり芸術祭発アート講座第2弾 オペラ・スクオーラIX	「オペラを知り、オペラを好きになり、そしてオペラが楽しくなる」をコンセプトに、オペラ界で活躍するアーティスト、著名人の講義により、オペラを楽しむための知識と教養を深め、講座の受付・案内等を担い、地域の芸術を支えるアートボランティアの人材育成を行います。

## ■川崎・しんゆり芸術祭(アルテリッカしんゆり)2022 公演一覧 【4/17(日)～5/15(日) 演目数公演数:30演目40公演】

演目数	公演数	日程	開場	開演	公演名	会場名	ジャンル
1	1	4月9日(土)	13:30	14:00	<プレ公演> 2022若きアーティストたちの響演 ～昭和音楽大学同侪会とともに～	昭和音楽大学 ユリホール	音楽 クラシック
2	2	4月10日(日)	13:30	14:00	<プレ公演> 2022若きアーティストたちの響演 ジャズ・ポピュラーライブ ～昭和音楽大学同侪会とともに～	新百合21ホール	音楽 ジャズ
3	3	4月16日(土)	13:30	14:00	<プレ公演> 2022若きアーティストたちの響演 ミュージカル・スプリング・ライブ ～ 昭和音楽大学同侪会とともに～	昭和音楽大学 スタジオ・リリエ	ミュージカル
	4		17:30	18:00			
4	5	4月17日(日)	13:30	14:00	未来づくりコンサートVol.4 豊潤な響き・チェロアンサンブルの魅力	昭和音楽大学 ユリホール	音楽 クラシック
5	6	4月22日(金)	17:45	18:30	THE THREE 国府弘子×藤原道山×SINSKE トリオ	新百合21ホール	音楽 ジャズ
6	7	4月22日(金)	13:00	14:00	ーアルテリッカしんゆり2022 オープニング公演ー 藤原歌劇団公演 オペラ「イル・カンピエロ」全3幕/ニュープロダクション	昭和音楽大学 テアトロ・ジ・リオ・シヨウ	オペラ
	8	4月23日(土)	13:00	14:00			
	9	4月24日(日)	13:00	14:00			
7	10	4月28日(木)	17:45	18:30	峰厚介 ジャズテナーサックスの魅力	新百合21ホール	音楽 ジャズ
8	11	4月29日(金・祝)	14:15	15:00	和太鼓 梵天コンサート2022 ～It's a Wonderful World～	川崎市麻生市民館 大ホール	伝統芸能 和楽器
9	12	4月29日(金・祝)	17:15	18:00	狩野泰一 篠笛 JAPANESE JAZZ	新百合21ホール	音楽 ジャズ
10	13	4月30日(土)	13:15	14:00	トリオ・リベルタ コンサート 『CLASSIC×PIAZZOLLA』	昭和音楽大学 テアトロ・ジ・リオ・シヨウ	音楽 クラシック
11	14	4月30日(土)	13:15	14:00	宮前落語会「権太楼・小痴楽・宮治 落語会」	川崎市宮前市民館 大ホール	演芸 寄席
12	15	4月30日(土)	17:30	18:00	京楽座「『不忠臣蔵』より酒寄作右衛門」	川崎市アートセンター アルテリオ小劇場	演劇 大人向け
	16	5月1日(日)	13:30	14:00			
13	17	5月1日(日)	12:30	13:00	アルテリッカ演芸座 「春風亭びっかり☆改メ 蝶花楼桃花 真打昇進披露落語会」	新百合21ホール	演芸 寄席
14	18	5月1日(日)	13:30	14:00	ザ・ギター&フルート ライヴ	昭和音楽大学 ユリホール	音楽 クラシック
15	19	5月2日(月)	17:30	18:00	アルテリッカ演芸座「二ツ目落語会」	新百合21ホール	演芸 寄席
16	20	5月3日(火・祝)	10:30	11:00	昭和音楽大学 音楽芸術運営学科アートマネジメントコース 企画制作演習企画公演Vol.1 日本のうたをうたう ～いま、あなたに聴いてほしいうた～	昭和音楽大学 ユリホール	音楽 クラシック
17	21	5月3日(火・祝)	11:00	11:00	ベイベーミニシアターフェスティバル ～『あるく』『響鳴』『アル』～	川崎市アートセンター アルテリオ小劇場	演劇 子供向け
	22	5月4日(水・祝)	11:00	11:00			
	23	5月3日(火・祝)	14:00	14:00			
18	24	5月3日(火・祝)	12:30	13:00	アルテリッカ演芸座 「小笑・昇々・昇吉・羽光 真打昇進披露落語会」	新百合21ホール	演芸 寄席
19	25	5月3日(火・祝)	13:15	14:00	「ゴジラ」シネマコンサート	昭和音楽大学 テアトロ・ジ・リオ・シヨウ	音楽 映画音楽

20	26	5月3日(火・祝)	13:15	14:00	人間国宝の競演「友枝昭世と山本東次郎の至芸」	川崎市麻生市民館 大ホール	伝統芸能・狂言
21	27	5月4日(水・祝)	13:00	14:00	奄美の黒うさぎコンサート	川崎市多摩市民館 大ホール	音楽
22	28	5月5日(木・祝)	9:15	10:00	子どものための音楽ショータイムII ～歌とパントマイムで楽しもう！～	新百合21ホール	音楽 子供向け
	29		11:45	12:30			
23	30	5月5日(木・祝)	16:15	17:00	本田雅人 B.B.Station University ゲスト:KAN	昭和音楽大学 テアトロ・ジ・リオ・ショウ	音楽 ジャズ
24	31	5月7日(土)	13:30	14:00	第8回川崎郷土・市民劇 「おーい！煙突男よ ー 天空百三十尺の風 ー」	川崎市多摩市民館 大ホール	演劇 大人向け
	32	5月8日(日)	13:30	14:00			
25	33	5月7日(土)	14:15	15:00	東京交響楽団 ザ・ロマンチック コンサート 指揮：飯森範親 ピアノ：牛田智大 管弦楽：東京交響楽団	昭和音楽大学 テアトロ・ジ・リオ・ショウ	音楽 クラシック
26	34	5月8日(日)	10:30	11:00	ーアルテリッカしんゆり2022ー ファミリーシアター to R mansion「へんてこうじょう」	川崎市アートセンター アルテリオ小劇場	子供向け
	35		13:30	14:00			
27	36	5月8日(日)	12:15	13:00	劇団民藝公演「グレイクリスマス」	川崎市麻生市民館 大ホール	演劇 大人向け
28	37	5月8日(日)	14:00	14:30	藤原歌劇団QuattroAriaスプリングコンサート2022 ～ボーダーレス ジャンルと時代を超えた癒しのハーモニー～	昭和音楽大学 ユリホール	音楽 クラシック
29	38	5月14日(土)	13:15	14:00	ーアルテリッカしんゆり2022 フィナーレ公演ー スターダンサーズ・バレエ団公演 ピーター・ライト版「ジゼル」全2幕	昭和音楽大学 テアトロ・ジ・リオ・ショウ	バレエ
	39	5月15日(日)	13:15	14:00			
30	40	開催期間内で実施			日本映画大学 学生企画上映会	川崎市アートセンター アルテリオ映像館	映画

## IV 東海道かわさき宿交流館事業

(指定管理者事業)

「川崎市文化財団・川崎市観光協会グループ」（公益財団法人川崎市文化財団及び一般社団法人川崎市観光協会）は、『東海道かわさき宿交流館』の第2期指定管理者《平成30（2018）年4月1日～令和5（2023）年3月31日》となり、5年目の最終年度を迎えます。当館は平成25（2013）年10月にオープンし、令和5（2023）年3月末に開館9年半を迎え、来館者数は延べ39万人（2022年1月末現在）を超えています。

今年度は、川崎宿起立400年を迎える令和5（2023）年の前年となることから、市内外の多くの機関、団体と連携して、東海道川崎宿を広く発信する事業へ積極的に関与（展開）してまいります。

引き続き、適正な管理運営に努めるとともに、新型コロナウイルス感染症等の拡大防止対策を確実にしながら、市民文化の振興や歴史・文化に触れる事業を実施することにより、市民の文化芸術活動を活かしたまちづくりに寄与してまいります。

### 1 施設利用の促進

#### (1) 来館者へのおもてなし

令和4年度は、川崎宿起立400年の前年となり、展示内容の充実強化等により、来館者の増加が見込まれます。来館者が交流館において快適で充実した時間を過ごし、満足度を高めてお帰りいただけるよう、おもてなしの気持ちでお迎えします。

交流館の1階は、お休み処「万年屋」や休憩コーナー等、まち歩きの人や地域の方が気軽に立ち寄り交流できるスペースとなっています。「万年屋」では大型ディスプレイを配置し、川崎宿のガイドビデオを上映しています。休憩コーナーには、東海道川崎宿の模型を設置し、来館者へ昔の川崎宿の姿を見ながら休憩していただけます。また、川崎市に関連した書籍等を置き、自由に閲覧していただくとともに、壁面を利用し、市民から提供された作品や川崎宿に関連する地域情報を掲出する等、引き続き来館者に対してホスピタリティをもった接遇に努めます。

#### (2) 企画展示室・集会室等の利用促進

交流館2階の川崎宿の歴史を学ぶ展示内容の充実を図ります。また、3階の企画展示コーナーでは、時事の即した魅力的な各種展示に努めます。4階の第1・2集会室（117㎡）及び談話室（15㎡）は、地域活動や市民交流等の多様な用途に利用できる有料の貸出施設です。これらの施設については、市民活動団体の活動の場として、また、地域交流を推進する場として活用いただくとともに、ニーズに沿った利用ができるよう改善に努め、利用促進を図ります。

#### (3) 利用者意見等の把握と改善

来館者の声を収集するアンケート用紙と投函箱を1階エレベーター前、休憩室及び3階展示会場に設置しています。また、職員等が利用者から直接要望等を受けた場合は、業務日報に記入し、これらの情報を職員間で共有することにより、来館者の意見を反映した事業実施や運営の工夫改善につなげています。

#### (4) 施設の保守管理

施設管理業務を委託している事業者が、設備等の保守点検や清掃・警備等を適正に実施しているか管理します。事業者とは日常的に連絡を取り合っており、施設を常に良好な状態に維持することに努め、来館者へ安全安心な環境を提供するとともに、施設の長寿命化を図ります。また、管理状況等を川崎市と情報共有し、必要な修繕等について協議し、適正かつ迅速に実施します。

## 2 常設展示事業

『交流館』は、江戸時代の東海道川崎宿に関する情報を発信し、多くの方に市域の歴史・文化に触れる機会を提供することを目的として設置されたことから、川崎宿の歴史的な成り立ちや理解を深めるための展示を行っています。また、当館は入館料無料で、繰り返し気軽に立ち寄っていただけるよう、交流館の特徴を十分認識し、市民の交流拠点として親しまれる施設としての展示事業を実施してまいります。

- ・ 2023年の川崎宿起立400年に向けて、魅力的な常設展となるよう、積極的に展示内容の充実改善に努めます。
- ・ 地域をよく知る特定非営利法人かわさき歴史ガイド協会の協力を得て、来館者が楽しく観覧できるよう、展示の趣旨・見どころや地域情報等を案内します。

## 3 企画展示事業

3階展示室では、常設展示とともに地域の多様な歴史・文化を発信する交流館に相応しい内容の企画展を年4回以上開催します。また、市民にとって親近感のある市内外で活動している作家、美術サークルなどの作品展等を積極的に活用して企画展示事業の充実を図ります。



「工芸作家による押絵羽子作品展」



(1) 定例企画展示

佐藤惣之助と関連した企画展や川崎市「観光写真コンクール入賞作品」展及び川崎ミニガイド展等の企画展示を行います。

(2) 特別企画展示

鉄道開設150周年を迎えることから、川崎市市民ミュージアムと共催して特別企画展を開催します。

#### 4 文化イベント事業

地域文化の振興と地域交流の推進を図るために、交流館を活用して各種文化イベントを開催します。

(1) 江戸時代の粋に遊ぶシリーズ

公益社団法人日本芸能実演家団体協議会の協力により、江戸時代から繋がる芸能文化をわかりやすく紹介することをテーマとして、公演鑑賞に加えて、演者とナビゲーターとの対談、演者と観客の質疑応答や観客が芸のさわりを体験するコーナーを設けるなど、楽しく学べて体験できる内容で開催しています。

(有料事業 入場料1,500円 全4回予定)



「平安後期に京都で誕生した「今様」の公演」

(2) 街道シリーズ講演会

「宿場・街道」をテーマとして歴史研究家、専門学芸員、郷土史など各方面の著名な方々による講演会を開催します。(入場無料 全4回予定)

(3) 前座・二つ目 お昼の落語

市民に人気のある交流館の名物企画となっており、前座・二つ目の落語家が出演します。市民が気軽に集い交流できる場として、また、若手の落語家の研鑽する場として開催します。(入場無料 全4回予定)

(4) 講談 de 交流

人気の高い前座・二つ目の講釈師が出演します。地域住民が気軽に集い、交流できる場として、また、若手の講釈師の研鑽の場として開催します。

(入場無料 全4回予定)



「若手講談師の活動を応援する公演」

- (5) 東海道かわさき宿寄席～アマチュア名人会～  
市民落語愛好家との連携によるアマチュア落語寄席を開催します。  
(入場無料 全3回予定)

- (6) 親子体験講座  
親子で楽しみながら川崎の歴史や文化をやさしく学べる「親子体験教室」を開催します。(全2回予定)

## 5 共催・協力事業

地域活動、文化交流の場となるよう「川崎宿起立400年プロジェクト推進会議」や「東海道川崎宿2023」及び「特定非営利法人かわさき歴史ガイド協会」等地域で活動している文化団体等と共催・協力した事業を実施します。

- (1) 酔花忌俳句大会  
川崎宿佐藤本陣の末裔である詩人佐藤惣之助の命日の前後に行われる「酔花忌」を川崎区文化協会、川崎今昔会の共催事業として実施します。また、文化協会等の市民活動団体が実施するイベントの広報活動等への支援協力を行います。
- (2) 川崎歴史講座  
川崎の歴史や文化を多角的に学び、後世に伝えるための講座や座談会をNPO法人かわさき市民アカデミーやNPO法人かわさき歴史ガイド協会などと協力して開催し、市民へ川崎の歴史を学ぶ場を提供します。

## 6 その他の文化事業

川崎市観光協会や地域事業者等と協力して、川崎宿の魅力を発信する事業に積極的に取り組みます。

(1) 鉄道 150 年展（再掲）

1872年に日本で鉄道が開業して150年となることから川崎市市民ミュージアムと共催して企画展を開催します。

※明治5年5月3日（1872年6月8日）品川・川崎・横浜間で鉄道が仮開業し、同年9月12日（1987年10月14日）新橋・川崎・横浜間の全線が開業し、現在も10月14日が鉄道記念日となっている。

(2) 他施設と連携した文化事業

川崎駅周辺のミュージア川崎シンフォニーホール、ラゾーナ川崎プラザソル、アートガーデンかわさき、川崎浮世絵ギャラリーと連携し、事業を展開することにより、相乗効果を高め、集客力を高めます。

## 7 まち歩き・にぎわいづくり等の事業

川崎区役所や地域事業者・団体が実施する、まち歩きや街のにぎわいを促進する事業との連携協力を努めます。

(1) 東海道川崎宿を活かした事業との連携

地域活性化推進組織として設立された「川崎宿起立400年プロジェクト推進会議」のメンバーとして活動するとともに、「川崎宿起立400年プロジェクト推進会議」のプロジェクトである東海道川崎宿スタンプラリーや「東海道川崎宿2023」の活動である東海道川崎宿2023まつり等の取組に積極的に協力します。また、2023年に迎える川崎宿400年に関連する事業へ参画し、企画運営に協力します。

(2) 駅からハイキングとの連携

JR東日本「駅たびコンシェルジュ」が主催する「駅からハイキング」（川崎駅～当館～川崎大師～浮世絵ギャラリー等々）へ協力し、川崎駅周辺から川崎大師等の観光資源を活用した街歩きや街のにぎわいづくりに貢献します。

## 8 地域・学校等との連携

地域に親しまれる施設を目指して、地域団体と連携協力して地域のまつりやイベント等に積極的に参加するとともに、小学校・中学校の児童生徒への歴史学習支援等を協働して実施します。



「地元小学校児童の歴史学習」

### (1) 東海道かわさき宿交流館運営委員会の開催

地域住民や関係機関等からの意見要望を交流館の運営に取り入れるために、地域住民や関係機関等を構成員とする「東海道かわさき宿交流館運営委員会」を開催します。また、提案された意見要望については、できる限り交流館の企画運営に反映するよう努めます。

### (2) 学校等との連携

交流館を校外学習の場として活用していただけるよう、近隣の学校等と連携して、次のとおり、学習支援事業を実施します。

- ・市内の小学校の社会科見学授業の一環として、当館を利用していただけるよう校長会や社会科教諭会などへ交流館の利用促進活動を行います。また、小学生が利用する際には、川崎の歴史に興味を持てるよう、学校や教育委員会等の協力を得て作成した児童向けの学習ワークシートや案内映像を活用します。
- ・中学生については、川崎の歴史を学ぶ施設として、また、職場体験学習・地域フィールドワークの場として活用を図ります。
- ・外国人留学生に、当館を利用していただけるよう、地元の日本語学校などへ交流館の利用促進活動を行います。

### (3) 特定非営利法人かわさき歴史ガイド協会との協力

地域住民が主体的に交流館事業に関わり、交流館を活用した文化振興やその他地域交流につながる活動を通じて、自らのやりがいを見出すとともに、地域の歴史と文化への理解が深まるよう、次の事業を実施します。

- ・かわさき歴史ガイド協会のボランティアガイドが来館者を御案内します。
- ・かわさき歴史ガイド協会と協働して、川崎宿ガイドツアーを実施します。
- ・東海道川崎宿に関連する市民団体の活動やイベントを支援・応援し、人材の育成とネットワークづくりに努めます。
- ・集会室等の活用が市民の交流を深め、多様な活動が発展するよう、情報発信や連携構築等の支援を行います。



## 9 情報収集・発信

### (1) 歴史文化資料・情報の収集・提供

- ・ 東海道川崎宿に関連する歴史文化に関する資料・情報等を収集・整理します。
- ・ 市民等が所有している川崎のまちの変遷を伝える写真や資料・情報等を収集・整理し、来館者のニーズに応える魅力的な企画展示を実現します。

### (2) 交流館ホームページ

交流館ホームページを活用し、交流館展示の魅力・特徴の紹介、イベント開催情報等を逐次発信します。タイムリーな情報更新により、サイトを頻繁に閲覧するファンと交流館利用者の拡大を図ります。

また、ウェブアクセシビリティの向上を目指して改善していきます。

### (3) 外国人来館者（インバウンド）向け対応

英語、中国語、韓国語のパンフレットを川崎駅周辺のホテルへ積極的に配布します。誰もが気軽に入館できるよう、1階入口付近に英語版での施設表示を改善します。また、受付に自動翻訳機等を準備し、外国人へ交流館の魅力を伝えます。

### (4) その他広報等

次の広報活動を実施し、来館者の増加に努めます。

- ・ 交流館チラシ、ポスターを作成し、川崎市情報プラザ等を活用して積極的な広報に努めます。
- ・ マスコミや地域のタウン誌等へのタイムリーな情報を提供します。
- ・ 街道をテーマとする市内外の施設と連携します。（広報資料の相互提供等）
- ・ 旅行企画会社等が主催する宿場巡りや街歩きのツアー等へ協力します。

## 10 物販事業

交流館1階のショップコーナーでは、東海道かわさき宿にふさわしい物品、展示・企画展の関連商品や図録、江戸の粋を感じるグッズ及び川崎ならではの商品等を企画、販売します。



## 令和4年度 3階 企画展

期間	展示名
1 3月19日(木)～ 4月30日(土)	常設企画展 かわさきミニガイドパネル展
2 5月8日(日)～ 6月26日(日)	企画展 (仮称)「佐藤惣之助沖繩展」
3 7月5日(火)～ 8月28日(日)	企画展 「川崎市観光写真コンクール入賞作品展」
4 9月3日(土)～ 9月24日(土)	常設企画展 かわさきミニガイドパネル展
5 10月1日(土)～ 11月27日(日)	企画展 (仮称)「鉄道150年展」(川崎市民ミュージアム主催 交流館共催)
6 12月6日(火)～ 12月25日(日)	常設企画展 かわさきミニガイドパネル展
7 1月上旬～ 3月下旬	(未定)